

尾鷲総合病院 新改革プランの見直しについて

尾鷲総合病院においては、平成27年3月に総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に基づき、平成29年3月に「尾鷲総合病院 新改革プラン」を策定したところでありますが、人口減少が急速に進む中で、患者見込数や収支計画などが実績と乖離してきており、平成31年度に収支均衡を図る現計画の達成が困難であることから、当該プランの見直しを行うこととしました。

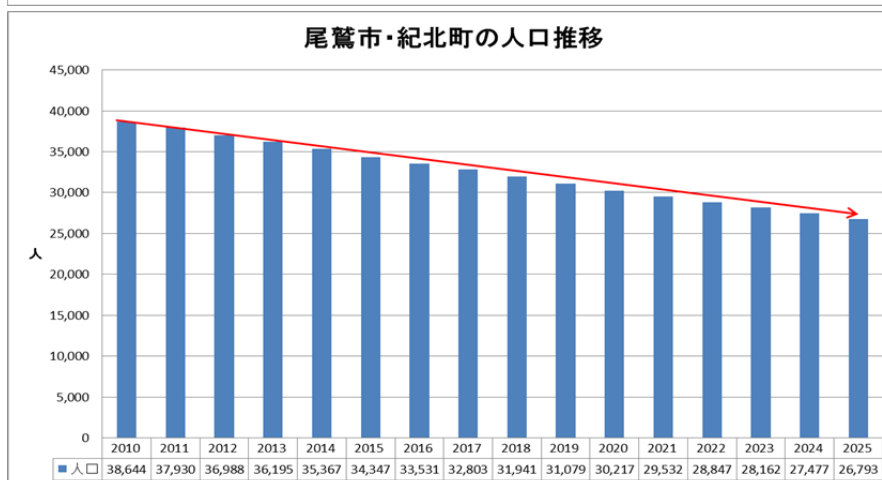
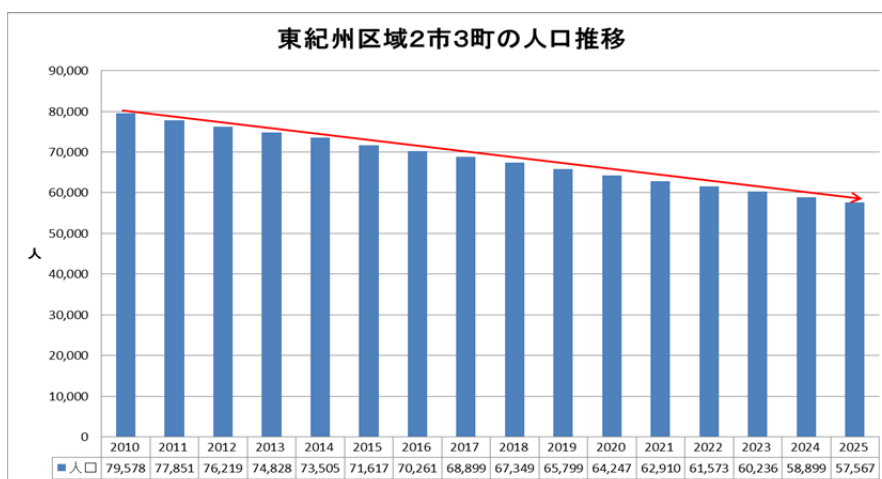
この見直しにあたっては、平成30年度決算の状況や令和元年度の地域包括ケア病棟の運用状況、さらに、今後の医療需要等を踏まえて行います。

1 今後の医療需要

(1) 東紀州区域の推計人口

尾鷲総合病院が属する東紀州区域（尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町）の2017年の人口は68,899人となっており、2010年と比較すると86.6%で、年平均1.9%減少しています。また、2025年度の推計人口は、57,567人（2017年対比：83.6%）となり、年平均2.1%減少していきます。

主に尾鷲総合病院の診療圏である尾鷲市、紀北町の2017年の人口は32,803人となっており、2010年と比較すると84.9%で、年平均2.2%の減少であり、また、2025年度の推計人口は26,793人（2017年対比：81.7%）となり、年平均2.3%減少していきます。

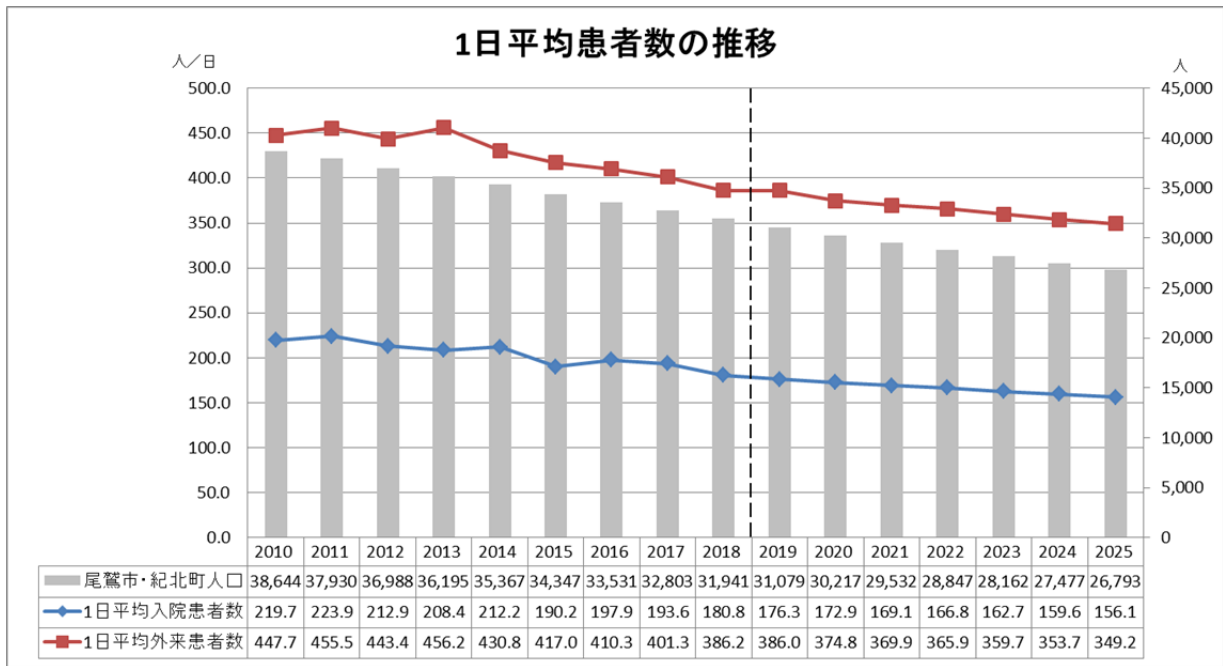


※2017年度までは三重県の人口動態より、2018年度以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より推計。

(2) 今後の尾鷲総合病院の患者数の見込み

尾鷲総合病院の患者数については、人口減少の影響により年々減少してきており、2018年度の1日平均入院患者数は180.8人(病床利用率70.9%)で、2010年度と比較すると82.3%となっており、年平均で見ると▲2.2%となっています。また、2018年度の1日平均外来患者数は386.2人で、2010年度と比較すると86.6%となっており、年平均で見ると▲1.7%となっています。

2019年度以降もこれまでと同様の減少率で進んだ場合、2025年度の1日平均入院患者数は156.1人(病床利用率61.2%、2018年度比較86.3%(▲24.7人))、1日平均外来患者数は349.2人(2018年度比較90.4%(▲37.0人))となる見込みです。



【参考】

県が平成29年3月に策定した三重県地域医療構想では、東紀州区域の2025年の医療需要は、2013年と比較して83.1%となる見込みとしています。

なお、この医療需要は、平成25年度のレセプトデータ及びDPCデータに基づき、医療機能の区分ごとに、性・年齢階級別人口を乗じて総和することによって推計しています。

(単位:人/日)

	2013年 医療需要 <医療機関所在地> (A)	2025年 医療需要 <医療機関所在地> (B)	差 (B-A)	比率 (B/A)
高度急性期	22.7	21.8	△ 0.9	96.0%
急性期	95.6	95.2	△ 0.4	99.6%
回復期	125.9	127.6	1.7	101.4%
慢性期	296.6	205.0	△ 91.6	69.1%
計	540.8	449.6	△ 91.2	83.1%

2 入院収益及び外来収益の今後の見通し

(1) 入院収益

入院収益の今後の見通しについては、2010年度から2018年までの入院患者数が、年平均で2.2%の減少となっていることから、今後もこの減少率が継続していくと見込んだ場合、2025年度は、約18億5,300万円となり、2018年度と比較すると約▲2億5,300万円の減収が見込まれます。

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
患者数	延入院患者数	65,994	64,542	63,122	61,733	60,875	59,547	58,248	56,978
	一般病棟	55,167	53,953	52,766	51,605	50,970	49,860	48,774	47,712
	療養病棟	10,827	10,589	10,356	10,128	9,905	9,687	9,474	9,266
	1日平均入院患者	180.8	176.3	172.9	169.1	166.8	162.7	159.6	156.1
	一般病棟	151.1	147.4	144.6	141.4	139.6	136.2	133.6	130.7
	療養病棟	29.7	28.9	28.4	27.7	27.1	26.5	26.0	25.4
	入院日数	365	366	365	365	365	366	365	365
診療単価	一般病棟	35,271	35,528	35,800	35,795	35,850	35,855	35,857	35,834
	療養病棟	14,782	15,075	15,417	15,375	15,381	15,421	15,428	15,410
入院収益	一般病棟	1,945,774	1,916,841	1,889,013	1,847,209	1,827,296	1,787,707	1,748,913	1,709,722
	療養病棟	160,045	159,634	159,657	155,722	152,349	149,384	146,165	142,792
	合計	2,105,819	2,076,475	2,048,670	2,002,931	1,979,645	1,937,091	1,895,078	1,852,514
	前年比較		-29,344	-27,805	-45,739	-23,286	-42,554	-42,013	-42,564

(2) 外来収益

外来収益の今後の見通しについては、2010年度から2018年度までの外来患者数の年平均で1.7%の減少となっていることから、今後もこの減少率が継続していくと見込んだ場合、2025年度は、約13億2,700万円となり、2018年度と比較すると約▲1億5,500万円の減収が見込まれます。

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
患者数	延外来患者数	94,244	92,642	91,067	89,519	88,913	87,417	85,946	84,500
	1日平均外来患者数	386.2	386.0	374.8	369.9	365.9	359.7	353.7	349.2
	外来日数	244	240	243	242	243	243	243	242
	診療単価	15,719	15,728	15,737	15,737	15,701	15,700	15,700	15,699
	外来収益	1,481,391	1,457,044	1,433,076	1,408,716	1,396,007	1,372,465	1,349,317	1,326,562
	前年比較		-24,347	-23,968	-24,360	-12,709	-23,542	-23,148	-22,755

3 医療機器の更新及び施設・設備改修工事の計画

尾鷲総合病院の医療機器及び施設・設備については、老朽化が進んできていることから、緊急性、機器の優先順位、企業債償還のバランス、さらに、地域の医療需要に見合った規模、機能や採算性も踏まえて、計画的な更新、改修工事を実施していきます。

【医療機器】 (単位:千円)

更新年度	名称	金額	既存機器取得年度	備考
2019(R元)	X線透視撮影システム	25,704	-	
	心エコー超音波装置	12,744	-	
	生化学・免疫分析装置	10,778	-	
	透析機器	21,114	-	
	その他(1000万円以下)	32,479		
	2019年度 計	102,819		
2020(R2)	X線撮影装置(2台)	17,600	1995(H7)	
	X線関連装置(DR)	27,500	2008(H20)	
	腹腔鏡下手術システム	18,743	2009(H21)	
	患者搬送者	10,845	1996(H8)	
	その他(1000万円以下)	61,428		
	2020年度 計	136,116		
2021(R3)	人口呼吸器(2台)	11,084	2003及び2005	
	調剤支援システム	12,100	2006(H18)	
	微生物同定・薬剤感受性分析システム	14,300	1995(H7)	
	電子カルテシステム	330,000	2012(H24)	
	リニアック	350,000	1998(H10)	
	その他(1000万円以下)	30,000		
2021年度 計	747,484			
2022(R4)	生体情報モニターシステム(初年度)	49,088	2008～2010	3年間で整備
	人口呼吸器(3台)	16,626	2003及び2005	
	全自動尿統合分析装置	10,450	2012(H24)	
	磁気共鳴断層撮影装置	99,000	2006(H18)	
	その他(1000万円以下)	30,000		
	2022年度 計	205,164		
2023(R5)	生体情報モニターシステム(2年目)	36,163	2008～2010	3年間で整備
	X線CT装置	60,000	2009(H21)	
	その他(1000万円以下)	30,000		
	2023年度 計	126,163		
2024(R6)	生体情報モニターシステム(3年目)	25,438	2008～2010	3年間で整備
	多項目自動血球分析装置	12,760	2001(H13)	
	その他(1000万円以下)	30,000		
	2024年度 計	68,198		
2025(R7)	全自動輸血検査装置	11,770	2015(H27)	
	その他(1000万円以下)	30,000		
	2025年度 計	41,770		

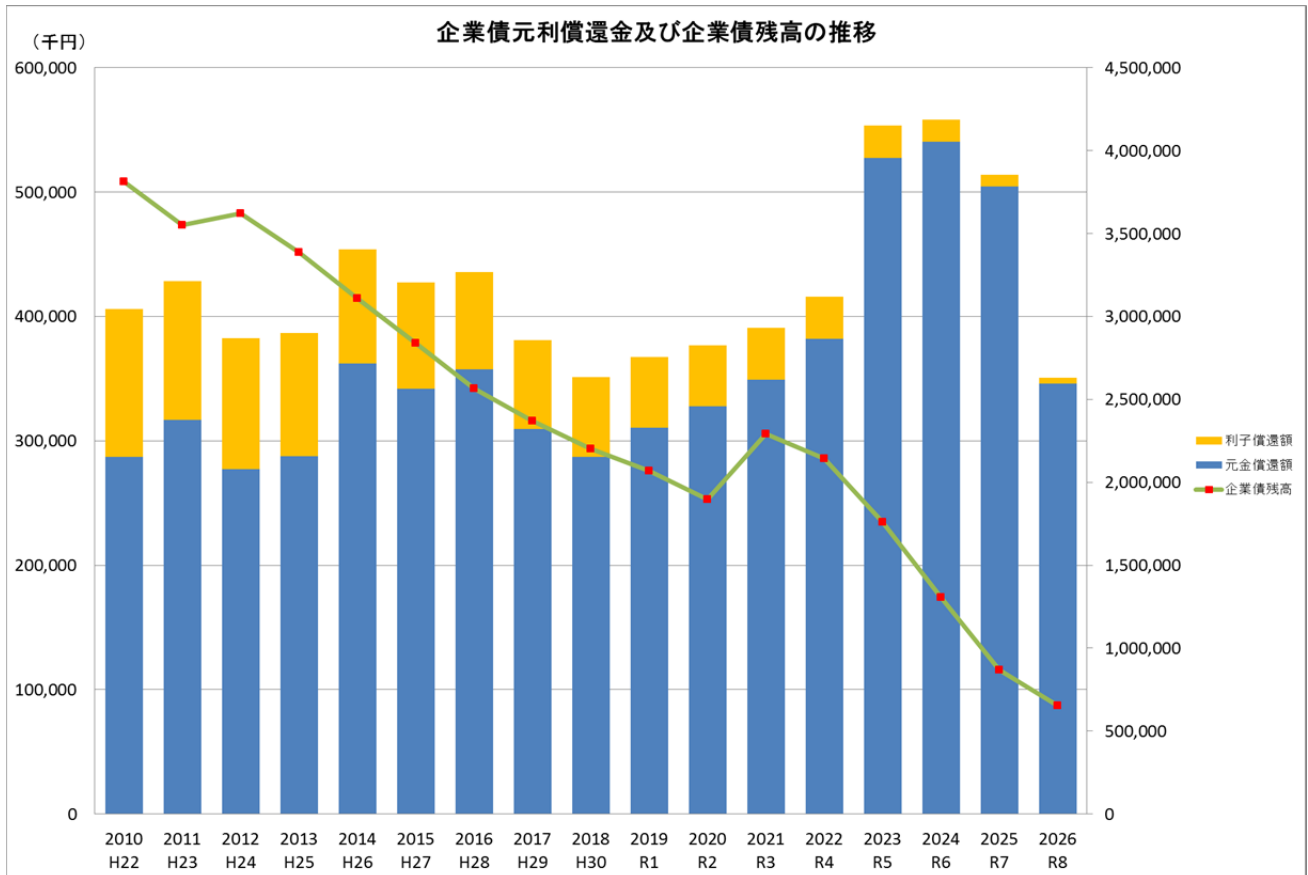
【主な施設・設備更新工事】 (単位:千円)

更新年度	名称	金額	既存機器取得年度	備考
2019(R元)	自動火災報知機更新工事	25,100	-	2年間で工事
	検査室換気扇装置設置工事	2,300	-	
	2019年度 計	27,400		
2020(R2)	自動火災報知機更新工事	18,370		2年間で工事
	2020年度 計	18,370		
2022(R4)	外来棟貯水槽更新工事	15,000	1969(S44)	
	放送設備更新工事	10,000	1996(H8)	
	2022年度 計	25,000		
2023(R5)	ピュアバック更新工事	20,000	1996(H8)	
	2023年度 計	20,000		
2024(R6)	電気設備更新工事	10,000	1969(S44)	
	新棟熱交換器更新工事	10,000	1996(H8)	
	2024年度 計	20,000		
2025(R7)	外来棟ボイラ更新工事	25,000	2008(H20)	
	2025年度 計	25,000		

4 企業債元利償還金及び企業債残高の推移

病院事業会計における企業債の元利償還金については、電子カルテ分の元金償還が始まった2014年度をピークに減少傾向でありましたが、2019年度以降は、高額な医療機器の更新等に伴って1億円以上の企業債の借入を2017年度以降に行ってきたことから増加傾向となります。とくに、2023年度には、2021年度に更新を行う予定の「電子カルテ」及び「リニアック」の元金償還が始まることから大きく増加しますが、2025年度で、新館建設時（1993～1996年）に借り入れた病院建設債（約43億円）の償還が概ね終了するため、2026年度の元利償還額は大きく減少する予定となっています。

なお、企業債残高については、新館建設時に借り入れた病院建設債の償還に伴い減少してきております。



【単位：千円】

	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8
元金償還額	287,203	316,776	277,185	287,811	361,976	341,809	357,288	309,542	287,181	310,467	327,560	349,117	381,773	527,570	540,606	504,477	346,232
利子償還額	118,566	111,815	105,053	98,824	92,110	85,349	78,511	71,420	64,203	56,820	49,202	41,667	34,274	26,012	17,414	9,616	4,454
元利合計	405,770	428,591	382,237	386,635	454,086	427,158	435,800	380,961	351,384	367,286	376,762	390,784	416,047	553,583	558,020	514,093	350,686
企業債残高	3,812,424	3,550,748	3,622,763	3,386,653	3,107,376	2,838,567	2,565,579	2,371,637	2,202,656	2,069,389	1,895,129	2,293,412	2,141,739	1,760,269	1,307,763	869,986	653,754
建設改良費	43,048	63,174	452,449	53,390	84,105	74,789	90,698	129,000	119,643	135,314	159,486	752,484	235,164	151,163	93,198	71,770	130,000
起債	32,300	55,100	349,200	51,700	82,700	73,000	84,300	115,600	118,200	177,200	153,300	747,400	230,100	146,100	88,100	66,700	130,000

5 収支の見通し

2018年度の決算をベースに、これまでの患者数の減少や前述3の医療機器の更新及び施設・設備改修工事等を加味した今後の収支見通しについては、人口減により入院・外来収益が減少することなどにより純損益が大きく悪化し、資金面では、2019年度に資金不足が約4億円となり資金不足比率が10%を超えるため、地方財政法に基づき企業債の発行が協議制から許可制になります。さらに、2020年度には資金不足が約8億円となり、同比率が20%を超えるため、財政健全化法に基づき、経営健全化計画の策定が必要となります。その後も、単年度の赤字幅が拡大していく見通しであり、資金不足により病院の維持・存続が困難となります。

今後も尾鷲総合病院を維持・存続していくためには、人口減少などの医療需要に対応した医療提供体制を構築し、経営の健全化を図る必要があります。

(単位:千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
病院事業収益	4,250,577	4,137,633	4,091,384	4,033,364	4,047,052	4,011,399	3,939,640	3,845,054
医業収益	3,702,258	3,645,500	3,590,756	3,517,779	3,478,994	3,410,194	3,342,412	3,274,552
入院収益	2,105,819	2,076,475	2,048,670	2,002,931	1,979,645	1,937,091	1,895,078	1,852,514
外来収益	1,481,391	1,457,044	1,433,076	1,408,716	1,396,007	1,372,465	1,349,317	1,326,562
健診収益	32,916	32,592	32,271	31,954	31,640	31,329	31,021	30,716
その他医業収益	82,131	79,390	76,740	74,179	71,703	69,310	66,997	64,761
医業外収益	546,458	492,032	500,527	515,484	567,957	601,104	597,127	570,401
負担金	289,807	233,612	228,670	230,552	269,940	229,468	223,753	218,494
補助金	36,044	35,839	35,839	35,839	35,839	35,839	35,839	35,839
寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0
患者外給食収益	1,017	1,017	1,017	1,017	1,017	1,017	1,017	1,017
長期前受金戻入	197,731	200,239	214,197	227,780	241,361	315,464	317,674	296,667
その他医業外収益	21,859	21,325	20,804	20,296	19,800	19,316	18,844	18,384
特別利益	1,862	100	100	100	100	100	100	100
過年度損益修正益	107	100	100	100	100	100	100	100
その他特別利益	1,755	0	0	0	0	0	0	0
病院事業費用	4,375,101	4,460,540	4,397,564	4,424,869	4,547,820	4,575,893	4,588,265	4,572,365
医業費用	4,171,637	4,206,543	4,180,905	4,194,291	4,344,326	4,380,187	4,414,399	4,408,073
給与費	2,325,479	2,400,800	2,410,680	2,434,866	2,478,237	2,503,807	2,534,764	2,547,905
材料費	920,631	906,851	893,564	875,574	866,336	849,373	832,650	815,886
経費	685,628	682,734	679,904	677,136	685,426	692,779	700,190	707,659
減価償却費	226,776	201,907	182,506	192,464	294,773	314,674	327,241	317,069
資産減耗費	4,154	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281
研究研修費	8,970	8,970	8,970	8,970	8,970	8,970	8,970	8,970
長期前払消費税償却	0	0	0	0	5,303	5,303	5,303	5,303
医業外費用	196,906	206,841	215,973	229,892	202,808	195,020	173,180	163,606
支払利息	64,481	58,023	49,376	41,666	34,273	25,973	17,436	9,569
患者外寝具賃借料	431	431	431	431	431	431	431	431
繰延勘定償却	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
雑支出	130,794	147,188	164,967	186,596	166,905	167,417	154,114	152,407
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	6,558	47,157	687	687	687	687	687	687
過年度損益修正損	0	687	687	687	687	687	687	687
災害による損失	6,558	46,470	0	0	0	0	0	0
その他特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0
医業収支	-469,379	-561,042	-590,148	-676,511	-865,331	-969,992	-1,071,986	-1,133,520
経常収支	-119,827	-275,851	-305,594	-390,919	-500,182	-563,908	-648,039	-726,725
純損益	-124,524	-322,908	-306,181	-391,506	-500,769	-564,495	-648,626	-727,312
前年度増減	-18,569	-198,384	16,727	-85,325	-109,263	-63,726	-84,131	-78,686
累積欠損金	-2,931,024	-3,253,932	-3,560,113	-3,951,618	-4,452,387	-5,016,881	-5,665,507	-6,392,819
単年度の資金増減	-168,122	-283,523	-400,166	-469,278	-546,519	-738,506	-853,799	-846,791
内部留保資金	-125,662	-409,185	-809,351	-1,278,628	-1,825,147	-2,563,652	-3,417,451	-4,264,242
資金不足比率	3.3%	11.2%	22.5%	36.3%	52.5%	75.2%	102.2%	130.2%

6 新改革プランの見直し

尾鷲総合病院 新改革プランについては、「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」、「経営の効率化」、「再編、ネットワーク化」及び「経営形態の見直し」の4つの視点に立って策定しておりますが、今回は、人口減少が急速に進み、患者見込数や収支計画などが実績と乖離してきていることから、「経営の効率化」部分の見直しを行います。

また、本プランの計画期間は、総務省が新公立病院改革ガイドラインで示している2020年度までとなっていることから、当該期間は変更せず、2021年度から2025年度までの収支計画などを参考値として示します。

(1) 経営の効率化

経営指標に係る数値目標及び目標達成に向けた具体的な取り組みについて、平成30年度決算や令和元年度の運営状況、今後の医療需要を踏まえて、次のとおり見直しを行います。

① 具体的な取り組みについて

ア 事業規模・事業形態の見直し

(ア) 地域包括ケア病棟への転換

2019年4月から療養病棟を東紀州地域で不足する回復期機能を持つ地域包括ケア病棟へ転換し、地域の医療需要に沿った医療を提供します。

(イ) DPC制度への参加

2020年4月から医療の質の向上と尾鷲総合病院が提供する医療に見合った診療報酬を得るため、DPC制度へ参加します。

(ウ) 一般病床数の削減

医療需要の減少による患者数の減に伴い、余剰となる一般病床1病棟を2022年を目途に休棟します。

(エ) 診療科の見直し

人口の減少に伴い医療需要が減少し、患者数が少なくなっている診療科について、病院の経営状況も踏まえて、診療科の見直しを検討していきます。

(オ) 介護医療院への転換の検討

今後の入院患者や地域の他病院の状況等を踏まえながら、介護医療院への転換を検討していきます。

(カ) 尾鷲総合病院の広域化

尾鷲総合病院の広域化について、紀北町と協議を行っていきます。

イ 収入増加・確保対策

(ア) 地域包括ケア病棟の病床稼働率の向上

現在の地域包括ケア病棟への受け入れは、一般病棟からの転棟患者のみとしていますが、病床稼働率を向上させるため、短期リハビリテーション患者やレスパイト入院患者、他の急性期病院からの転院患者を積極的に受け入れます。

(イ) DPC制度への参加（再掲）

2020年4月から医療の質の向上と尾鷲総合病院が提供する医療に見合った診療報酬を得るため、DPC制度へ参加します。

(ウ) 適切な病床運用による診療単価の向上

患者の医療ニーズを踏まえた適切な病床運用（一般病棟から地域包括ケア病棟への転棟）を行うことにより、診療単価の向上を図ります。

(エ) 要介護被保険者に対するリハビリテーションの実施

2019年4月から要介護被保険者に対する維持期・生活期の疾患別リハビリテーションが、医療保険では認められなくなったことから、介護保険に基づく通所リハビリテーションを実施します。

(オ) 未利用地の売却の検討

老朽化に伴い利用されなくなっている泉医師住宅の売却を検討します。

(カ) 未収金の徴収強化

未収金の徴収強化を図るため、既に発生している未収金のうち、納入意識の欠如による場合等の悪質と認められる未収金に対しては、弁護士法人への回収委託等を検討します。

ウ 経費削減・抑制対策

(ア) 人員配置の適正化及び業務の効率化

- a 一般病棟の休棟に伴い、看護職員の配置を見直します。
- b 働き方改革も踏まえ、患者の状況や医療機能に見合った人員配置に努めます。
- c 院内の各業務について点検・精査を行い、業務の効率化に努めます。

(イ) 院外処方への推進

院外処方の推進を図ることで、薬品費の削減を図ります。

(ウ) LED化による電気料の削減

病室等の電球を計画的に白熱灯からLEDに変えることにより、電気料の削減を図ります。

② 収支計画

【収益的収支】

(単位:千円)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
病院事業収益	4,250,577	4,310,906	4,492,736	4,487,319	4,554,117	4,559,777	4,510,968	4,449,812
医業収益	3,702,258	3,818,950	4,008,423	4,006,596	4,077,507	4,007,931	3,937,096	3,868,986
入院収益	2,105,819	2,304,359	2,516,992	2,541,517	2,613,685	2,569,561	2,523,706	2,480,162
外来収益	1,481,392	1,404,437	1,385,252	1,361,773	1,353,283	1,330,527	1,308,160	1,286,168
健診収益	32,916	29,039	28,525	28,244	27,966	27,691	27,419	27,149
その他医業収益	82,131	81,115	77,654	75,062	82,573	80,152	77,811	75,507
医業外収益	546,458	491,856	484,213	480,623	476,510	551,746	573,772	580,726
負担金	289,807	233,612	225,170	211,790	194,450	196,490	201,740	234,500
補助金	36,044	35,839	35,838	35,838	35,838	35,838	35,838	35,838
患者外給食収益	1,017	1,026	742	742	742	742	742	742
長期前受金戻入	197,731	200,239	202,718	212,990	226,688	300,343	317,567	292,198
その他医業外収益	21,859	21,140	19,745	19,263	18,792	18,333	17,885	17,448
特別利益	1,862	100	100	100	100	100	100	100
過年度損益修正益	107	100	100	100	100	100	100	100
その他特別利益	1,755	0	0	0	0	0	0	0
病院事業費用	4,375,101	4,302,467	4,280,481	4,374,926	4,452,865	4,431,992	4,440,789	4,414,635
医業費用	4,171,637	4,056,866	4,067,288	4,149,181	4,249,543	4,246,091	4,270,158	4,255,092
給与費	2,325,479	2,344,784	2,360,380	2,433,077	2,384,562	2,404,534	2,437,598	2,445,079
材料費	920,631	795,131	802,197	802,412	815,503	801,754	787,729	774,257
経費	685,628	699,256	704,778	704,559	698,045	697,840	698,482	698,191
減価償却費	226,776	201,911	182,249	192,489	294,797	320,016	324,402	315,618
資産減耗費	4,154	6,518	8,040	7,000	41,689	7,000	7,000	7,000
研究研修費	8,970	9,266	9,644	9,644	9,644	9,644	9,644	9,644
長期前払消費税償却	0	0	0	0	5,303	5,303	5,303	5,303
医業外費用	196,906	200,398	212,393	224,945	202,522	185,101	169,831	158,743
支払利息	64,481	58,020	50,202	42,667	35,274	27,012	18,413	10,615
患者外寝具賃借料	431	469	442	442	442	442	442	442
雑損失	1,200	2,400	5,000	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
雑支出	130,794	139,509	156,749	179,436	164,406	155,247	148,576	145,286
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	6,558	45,203	800	800	800	800	800	800
過年度損益修正損	0	800	800	800	800	800	800	800
災害による損失	6,558	44,403	0	0	0	0	0	0
医業収支	-469,379	-237,916	-58,865	-142,585	-172,036	-238,160	-333,062	-386,106
経常収支	-119,827	53,542	212,955	113,093	101,952	128,485	70,879	35,877
純損益	-124,524	8,439	212,255	112,393	101,252	127,785	70,179	35,177
前年度増減	-18,569	132,963	203,816	-99,862	-11,141	26,533	-57,606	-35,002
累積欠損金	-2,931,024	-2,922,585	-2,710,330	-2,597,937	-2,496,685	-2,368,900	-2,298,721	-2,263,544
単年度の資金増減	-168,122	22,359	180,582	46,767	119,251	-8,007	-163,101	-92,725
内部留保資金	-125,662	-103,303	77,279	124,046	243,297	235,290	72,189	-20,536
資金不足比率	3.3%	2.7%	-1.9%	-3.1%	-6.0%	-5.9%	-1.8%	0.5%
延べ入院患者数	65,994	66,949	67,918	66,729	68,850	67,758	66,601	65,513
1日平均入院患者数	180.8	182.9	186.1	182.8	188.6	185.1	182.5	179.5
" (一般)	151.1	148.8	148.1	144.8	143.6	140.1	137.5	134.5
" (地域包括)	29.7	34.1	38.0	38.0	45.0	45.0	45.0	45.0
延べ外来患者数	94,244	92,989	92,472	90,898	91,246	89,726	88,230	86,755
1日平均外来患者数	386.2	387.5	380.5	375.6	375.5	369.2	363.1	358.5

【資本的収支】

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
資本的収入	300,993	322,488	353,230	960,610	460,950	451,210	397,860	351,100
企業債	115,400	129,300	153,400	747,400	230,100	146,100	88,100	66,700
負担金	185,193	191,388	199,830	213,210	230,850	305,110	309,760	284,400
投資返還金	0	1,800						
寄附金	400							
資本的支出	409,823	452,981	496,996	1,104,601	619,937	681,733	636,804	579,247
建設改良費	119,642	135,314	159,486	752,484	235,164	151,163	93,198	71,770
資産購入費	103,672	102,819	136,116	747,484	205,164	126,163	68,198	41,770
工事費	15,970	32,495	23,370	5,000	30,000	25,000	25,000	30,000
企業債償還金	287,181	310,467	327,560	349,117	381,773	527,570	540,606	504,477
投資	3,000	7,200	9,950	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
資本的収支	-108,830	-130,493	-143,766	-143,991	-158,987	-230,523	-238,944	-228,147

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
一般繰入金合計	475,000	425,000	425,000	425,000	425,300	501,600	511,500	518,900

■ 収支計画及び経営指標に係る数値目標に対する結果

・ 収支計画

【収益的収支】 (単位:千円)

	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)
病院事業収益	4,250,578	4,250,187	4,472,042
医業収益	3,702,258	3,753,720	3,294,049
入院収益	2,105,819	2,226,564	1,900,521
外来収益	1,481,392	1,419,245	1,306,963
健診収益	32,916	29,858	28,730
その他医業収益	82,131	78,053	57,835
医業外収益	546,458	496,287	1,171,666
負担金	289,807	233,612	225,170
補助金	36,044	39,661	724,736
患者外給食収益	1,017	973	883
長期前受金戻入	197,731	200,239	202,720
その他医業外収益	21,859	21,802	18,157
特別利益	1,862	180	6,327
過年度損益修正益	107	180	123
その他特別利益	1,755	0	6,204
病院事業費用	4,375,102	4,186,284	3,953,770
医業費用	4,171,638	3,949,130	3,746,865
給与費	2,325,479	2,321,916	2,231,409
材料費	920,631	738,580	666,748
経費	685,628	673,951	652,070
減価償却費	226,776	201,907	182,025
資産減耗費	4,154	6,477	10,378
研究研修費	8,970	6,299	4,235
長期前払消費税償却	0	0	0
医業外費用	196,906	192,752	194,905
支払利息	64,481	57,504	49,799
患者外寝具賃借料	431	432	442
雑損失	1,200	2,400	5,024
雑支出	130,794	132,416	139,640
消費税及び地方消費税	0	0	0
特別損失	6,558	44,402	12,000
過年度損益修正損	0	0	0
災害による損失	6,558	44,402	12,000
医業収支	-469,380	-195,410	-452,816
経常収支	-119,828	108,125	523,945
純損益	-124,524	63,903	518,272
前年度増減	-18,569	188,427	454,369
累積欠損金	-2,931,024	-2,867,121	-2,348,849
単年度の資金増減	-168,122	23,074	460,696
内部留保資金	-125,662	-102,588	358,108
資金不足比率	3.3%	1.3%	-10.6%

延べ入院患者数	65,994	66,178	52,087
1日平均入院患者数	180.8	180.8	142.7
" (一般)	151.1	145.3	105.9
" (地域包括)	29.7	35.6	36.8
延べ外来患者数	94,244	93,265	85,104
1日平均外来患者数	386.2	382.2	350.2

【資本的収支】

	2018	2019	2020
資本的収入	300,993	323,688	371,378
企業債	115,400	129,300	159,500
負担金	185,193	191,388	199,830
投資返還金	0	3,000	
その他	400		12,048
資本的支出	419,395	441,380	505,414
建設改良費	129,214	130,313	175,741
資産購入費	111,966	102,819	158,959
工事費	17,248	27,494	16,782
企業債償還金	287,181	310,467	327,559
投資	3,000	600	2,114
資本的収支	-118,402	-117,692	-134,036

	2018	2019	2020
一般繰入金合計	475,000	425,000	425,000

・ 経営指標に係る数値目標

			2018	2019	2020
経常収支比率(%)	目標	変更前	99.7	(100.0)	(100.0)
		変更後	-	101.3	105.0
	実績		97.3	102.6	113.3
医業収支比率(%)	目標	変更前	92.7	(94.3)	(96.1)
		変更後	-	95.8	100.2
	実績		90.3	96.7	89.6
医療材料費対医業 収益比率(%)	目標	変更前	23.7	(23.3)	(22.9)
		変更後	-	20.3	19.5
	実績		24.4	19.3	19.7
薬品費対医業収益 比率(%)	目標	変更前	15.0	(14.7)	(14.4)
		変更後	-	11.1	10.7
	実績		13.3	10.1	9.5
委託費対医業収益 比率(%)	目標	変更前	8.9	(8.8)	(8.8)
		変更後	-	8.7	8.4
	実績		9.0	9.0	9.7
職員給与費対医業 収益比率(%)	目標	変更前	60.2	(59.8)	(59.0)
		変更後	-	60.1	57.7
	実績		61.4	60.5	66.1
減価償却費対医業 収益比率(%)	目標	変更前	5.4	(4.5)	(3.9)
		変更後	-	5.2	4.5
	実績		6.0	5.3	5.4
年間延べ外来患者 数(人)	目標	変更前	99,997	(100,997)	(101,997)
		変更後	-	92,989	92,472
	実績		94,244	93,265	85,104
年間延べ入院患者 数(人)	目標	変更前	72,599	(73,731)	(74,460)
		変更後	-	66,949	67,918
	実績		65,994	66,178	52,087
病床利用率(%)	目標	変更前	78.0	(79.0)	(80.0)
		変更後	-	71.7%	73.0%
	実績		70.9	70.9	56.0
累積欠損金比率 (%)	目標	変更前	74.8	(73.9)	(73.1)
		変更後	-	75.2	66.5
	実績		77.8	75.1	70.0
企業債年度末残高 (百万円)	目標	変更前	2,135	(1,896)	(1,649)
		変更後	-	2,072	1,896
	実績		2,203	2,069	1,901
一時借入金年度末 残高(千円)	目標	変更前	400,000	(370,000)	(350,000)
		変更後	-	390,000	250,000
	実績		361,000	350,000	140,000